



## オープンスクールを実施しました 島内外の中学生4名が参加

7月16日(土)・17日(日)、オープンスクールを実施しました。この行事は、生徒募集の一環として、中学生や保護者に本校の特色ある教育活動や天売島について理解を深めてもらう目的で開催しています。島内外からの参加中学生4名は、カリキュラム等を説明する学校説明を受け、本校の特色である水産実習(ウニ缶詰作り)を体験しました。また、観光バスに乗って海鳥を観察したり島を一周したりするなど、和やかな雰囲気の中で天売島の自然を楽しんでもらいました。2日間の体験を終え、参加者中学生は大変満足した様子で島を後にしました。今回、オープンスクールを実施する上で、地域の方々の多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。



## お待たせしましたウニ缶実習！無事に実施できました！ 高値のためウニ缶品薄です



6月21日(火)、7月2日(土)、7月7日(木)の3日間で水産実習第3弾のウニ缶詰づくりを行いました。材料のウニは、天売島で水揚げされた新鮮なキタムラサキウニです。

最初にマキリを使って殻を割り、ウニむき専用の細長いスプーンを用いて丁寧に取り出しました。そして、付着している内臓やトゲなどをきれいに除去しました。1年生は初めてのウニ缶詰作りだったため、最初は思うようにウニむきができていませんでした。しかし、3年生にやり方を教わってからはどんどん上達し、上手にウニをむくことができるようになりました。

ウニをむいた後は、塩水につけておいたウニを秤で重さを量りながら缶に肉詰めし、製缶機で巻き締め密封した後、ボイラー・レトルト設備で加圧殺菌しました。その後、氷水につけて冷やし、缶についている水滴を拭き取って製缶作業は終了しました。

その後、7月22日(金)にラベル貼りをして、今年度のウニ缶詰は完成しました。今年はウニの値段が高かったため、例年よりも缶詰の数が少なく、毎年ウニ缶を楽しみにしている島の方々に提供できる個数も減ってしまいますが、9月の学校祭にはご披露できる予定です。もう少しお待ちください。



## 学校開放講座「自転車ノススメ」 予定どおり開講！



7月10日（日）、「自転車ノススメ」と題して、島内1周約10kmを自転車で駆け抜けました。



朝まで降り続いた雨が運よく朝には止み、予定どおり10時に始めることができました。まず自転車の上手な乗り方として、「ペダルは踏むのではなく回すことが大切」といったことを、ローラー台と呼ばれるトレーニング用の器具を用いて説明しました。そして、いよいよ

出発。島の外周の道路は、短いながらも標高184.5mまで一気に駆け上がる激坂があり、ここが最大の難所です。参加者はそれぞれのペースで上りきった後、夏の爽やかな風を感じながら下りを楽しみ無事に帰ってきました。

参加者の中にはこれを機に、新たにクロスバイクを購入する予定を立てる人や2周、3周と走る距離を延ばそうと意気込む人もおり、自転車の楽しさをあらためて実感したようでした。

## 生活体験発表校内選考会 学校代表に2名選出！

7月21日（木）に、生活体験発表大会校内選考会を行いました。この生活体験発表大会は、全国の定時制と通信制の高校で毎年行われる伝統の大会で、今年で60回目を迎えます。本校では定時制高校に通う学校生活の中で得たことを題材に、総合的な学習の時間と国語の時間を使って作文し、全校生徒5名が発表を行いました。

当日は4名の審査員の先生方のほか、島の方や天売小中学校の先生方も来てくださり、会場は練習の時とは違った熱気と緊張感があふれていました。3年生は落ち着いた、そして1年生は初々しい発表を終え、最後は安心した様子でした。



審査の結果、3年生の泉谷一貴くん『可能性』と1年生の宮地司くん『島外生』の二作品が、9月21日（水）に岩見沢東高校で行われる空知地区大会に出場することに決定しました。二人はさらに発表の練習をして、空知地区大会に臨みます。結果にご期待ください。



## 夏休み前の最後の行事 球技大会実施

夏休み前最後の行事である「第1回球技大会」が7月22日（金）に行われました。

競技は2種目。Aチーム（3年生1名、1年生2名、教員4名）とBチーム（3年生1名、1年生1名、教員5名）に分かれてミニバレーとフットサルを行いました。はじめの対戦のミニバレーでは、時折3年生の男子2人が互いに強烈なスパイクを決めるなど白熱する場面もありましたが、終始和気あいあいと笑いの絶えない試合となりました。

続いて行われたフットサルでは、1年生も3年生に負けず劣らず絶妙なパスやシュートを繰り出すなど大活躍でした。教員も一緒に汗だくになってボールを追いかけ、生徒と教員による熱く楽しい時間はあっという間に過ぎて行きました。

総合成績は、Bチームの勝ち。「怪我なく楽しい球技大会となり、よかったです」という生徒会長の野上千利くんの挨拶で、今年度1回目の球技大会が無事幕を閉じました。



## らくらくレシピ集合！ ～羽幌図書から本の紹介～

図書が入れ替わっても何冊か必ず入っているのが料理の本です。今回は、『よくばらない。やりすぎない。これだけで、ラクうまごはん』（瀬尾幸子）を紹介します。

どれも気構えずに作れる、簡単でおいしい料理です。いつもの材料で少し違った味に挑戦したいという主婦の方にも、料理は全く作ったことがないという方にもお勧めの本です。お湯からゆでるゆで卵の作り方も紹介してあります。卵は水からゆでると習ったものですが、このやり方のほうが失敗なくゆで加減の調節ができます。この本を手にとって読めば、もしかしたら、今までの料理の常識がくつがえるかもしれません。

ほかには、『男の“ええ加減”料理はフライパンひとつ60歳からの自立飯入門』（石蔵文信）、『男子ごはんの本その5』（国分太一・ケンタロウ・栗原心平）という2冊があります。興味のある方はお早めにどうぞ！返却は9月26日（月）までをお願いします。

### ※「羽幌図書」とは？

離島にある天売高校では、年に数回羽幌町公民館の図書館から50冊の本が「巡回図書」として貸し出されます。現在ある本は9月の末に入れ替えます。